

2020年 歴史講演会

# 「原胤昭と手賀原氏」

後援：柏市教育委員会

「更生保護の父」と呼ばれた原胤昭という人物をご存知ですか？

幕末の頃に南町奉行所の与力をつとめた原胤昭は、明治維新後は女子教育やキリスト教書の出版等を行いました。明治16年（1883）に筆禍事件で3ヶ月間投獄され、囚人の窮状を目撃して、監獄改良・釈放者保護の必要を感じ、自宅にて釈放者を保護するなどの社会活動を行いました。

その原胤昭は、手賀城の城主であった手賀原氏の子孫でもあります。近代日本において社会貢献に奔走した原胤昭は、現在の柏市手賀にルーツを持つのです。

今回、柏市教育委員会の高野博夫氏を講師として、「原胤昭と手賀原氏」と題する講演会を行います。皆様お楽しみに。



原氏墓所にて



手賀原氏ゆかりの兵主八幡神社

講師：高野博夫氏（柏市教育委員会）

日時：2020年10月18日（日） 講演 10時～12時 （9時45分開場 10時開演）  
小展示あり

場所：アミュゼ柏 プラザ  
柏市柏6丁目2-2 2 （柏駅東口より徒歩7分。隣接して有料駐車場あり）

参加費：500円（資料代込）

問い合わせ先 メール：info@matsugasaki.jo.net

電話：090-3579-5185（森）

平日は18時以降にお願いします

※参加申し込みは不要です。会場では小展示も行います。

時節柄、体調不良などの場合は、無理に来場するのはご遠慮願います。マスク着用をお願いします。

また、新型コロナウイルスによる感染症の広がり等の状況により、不測の事態の場合には、中止します。

何卒ご了承ください。よろしくお願いいたします。

主催：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

(URL：[http:// www.matsugasaki.jo.net/](http://www.matsugasaki.jo.net/))